

2024年2月

デジタル通貨に関する偽情報・サイトについて

「ブラックロックが共同開発した新しいデジタル通貨が特定の仮想通貨取引所に上場される」または「ブラックロックが構築に参画したプロジェクトにより生成される新しいデジタル通貨トークンの販売が行われる」といった情報が記載されているサイトについて、お問い合わせが寄せられています。

弊社では、現在、デジタル通貨の開発・構築やそうしたプロジェクトへの参画は一切行っておりませんのでご注意ください。また、詐欺に遭われたのではないかとと思われる場合は、最寄りの警察署にご相談ください。

ブラックロックの社員を騙る人物による投資講座に関するご注意

ブラックロック社員になりました人物による SNS での投資講座を通じた投資勧誘に関するお問い合わせが寄せられています。

弊社では、このような行為は一切行っておりません。少しでも不審と思われる勧誘には十分ご注意ください。また、詐欺に遭われたのではないかとと思われる場合は、最寄りの警察署にご相談ください。

ブラックロックを騙るアプリに関するご注意

ブラックロックを騙るウェブサイトへ誘導し、アプリをダウンロードさせ、当該アプリを使って送金をするように指示を受けたというお問い合わせが寄せられています。

弊社では、このような行為は一切行っておりません。少しでも不審と思われる勧誘、メールや SNS メッセージには十分ご注意ください。また、詐欺に遭われたのではないかとと思われる場合は、最寄りの警察署にご相談ください。

ブラックロックの社員を騙る人物による暗号資産取引勧誘に関するご注意

ブラックロック社員になりました人物による SNS やウェブサイトを通じた暗号資産取引の勧誘に関するお問い合わせが寄せられています。

弊社では、このような行為は一切行っておりません。少しでも不審と思われる勧誘には十分ご注意ください。また、詐欺に遭われたのではないかとと思われる場合は、最寄りの警察署にご相談ください。

ブラックロックを騙るなりすましメールに関するご注意

ブラックロックを騙ったウクライナ再建支援のプロジェクト「Rebuild Ukraine」への登録・参加を求める E メールが届いたとお問い合わせが寄せられています。

当該なりすましメールは、正規のブラックロック（BlackRock）アカウントに類似した送信アドレスを持つ、様々なメールアドレスおよびドメインから送信されています。

これらの E メールは、当社および BlackRock Inc. またはその関連会社とは一切関係がありませんので、返信しないことをお勧めします。少しでも不審と思われる勧誘には十分ご注意ください。

また、詐欺に遭われたのではないかとと思われる場合は、最寄りの警察署にご相談ください。

ブラックロックのオルタナティブ投資部を騙る勧誘へのご注意

ブラックロックのオルタナティブ投資部を名乗る SNS やウェブサイト等を通じた勧誘（Amazon 等のネットでの商品買付代行等）に関するお問い合わせが寄せられています。

弊社では、このような行為は一切行っておりません。少しでも不審と思われる勧誘には十分ご注意ください。また、詐欺に遭われたのではないかとと思われる場合は、最寄りの警察署にご相談ください。

iShares を騙る仮想通貨取引サイトに関するご注意

ブラックロック・グループが運用する ETF（上場投資信託）ブランド「iShares®」の名を冠した仮想通貨取引サイト（<https://www.ishares-crypto.net/> や <https://www.isharesex.com/wap/>）に関するお問い合わせが寄せられています。

弊社では、個別の仮想通貨の取引などに関する投資勧誘は一切行っておりません。少しでも不審と思われる勧誘には十分ご注意ください。また、詐欺に遭われたのではないかとと思われる場合は、最寄りの警察署にご相談ください。

なお、関係省庁、規制機関のウェブサイトにて注意情報が発表されていますので、併せてご参考ください。

<ご参考>

暗号資産に関するトラブルにご注意ください！

https://www.fsa.go.jp/news/r2/virtual_currency/20210407.html

ソーシャルメディア詐欺

ブラックロックの名前で偽のソーシャルメディア・チャンネル（LinkedIn、Instagram、Facebook、WeChat、WhatsApp、Telegram など）を開設し、ブラックロックやその関連会社の従業員になりすまして詐欺を行うのが、ソーシャルメディア詐欺の手口です。

偽のソーシャルメディア・チャンネルをより正当なものに見せるため、かなりの数のコネクションやフォロアーを持っていたり、そのコネクションやフォロアーの中には彼らになりすましている会社の本物の従業員も含まれている場合もあります。

このような偽のソーシャルメディア・チャンネルを利用したメッセージや勧誘にはご注意ください。

ブラックロックの公式ソーシャルメディア・チャンネルは[こちら](#)をご覧ください。

最近の例:

- ブラックロックの上級管理職(CEO や国・地域責任者等)を名乗る偽の LinkedIn プロファイル
- ソーシャルメディア・プラットフォームを通じて行われる暗号通貨投資詐欺

ソーシャルメディア詐欺の警告サインには次のものがあります。

- ソーシャルメディア上で知らない連絡先から高いリターンを提供するというメッセージが送られてくる
- 自称、大企業の上級管理職であるというソーシャルメディアのプロファイルから、投資機会に関連して直接メッセージが送られてくる

以上